

学力向上だより (仮)



平成29年 7月 5日発行 No.2

「学力向上推進指定校」の指定を受け3ヶ月が過ぎました。6月には、西部教育事務所の先生を講師にお迎えし、勉強会を行いました。講話をお聞きしたり、意見交換したりしていく中で、今後の進め方の方向性が見え、学力向上計画に基づく取組を教育委員会と連携して進めていくことになりました。学力向上計画では、「教育課程の改善・充実」「指導体制の工夫」「指導力の向上」「家庭・地域との連携」の4本柱を中心に様々な方策で学力向上を目指していききたいと思います。

4本柱の一つである「指導力の向上」では、校内研修を核として研修を進めていきます。今年度の校内研修では、「確かな学力を身に付け、自ら考える児童の育成」を研修テーマに掲げています。国語科と算数科を中心に研修を進め、児童一人一人の学力の向上を目指します。

今後、本校の取組を紹介し、保護者の皆様方に学力向上へのご理解ご協力をいただけると幸いです。

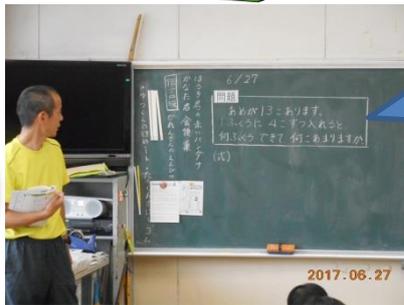
校内研究授業 6/27 (火)
3年算数「あまりのあるわり算」
指導者 吉田 修・山室 秀樹
ねらい「わる数とあまりの関係を調べることができる」

昨年度に引き続き
算数科では、児童の実態に
合わせて作成した学習の
流れで今年も学習します。



つかむ

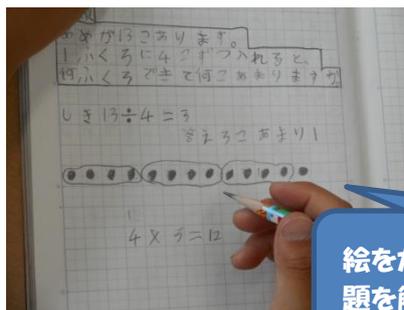
1. 「めあて」をもとう
2. 「見通し」をもとう



問題が提示され、この時間に
何をするか確認します

追究する・深める

3. 自分で解いてみよう
4. ともだちと相談しよう
5. みんなで話し合おう



絵をかいたり、おはじきを使ったりして
問題を解いています

まとめる

6. 「まとめ」をしよう
7. 問題を解いてみよう
8. 「ふりかえり」を



自分の考えを伝えています



この時間で身に付けることを
まとめています

わり算のあまりは、わる数よりも必ず小さくなることに、どの子も気付くことができました